

パールレットカメラ

國産 パーレット・カメラ

(ベスト判ロールフィルム専用)

優良國産 オプターF6.3鏡玉(複玉)焦點距離75耗、エコーシャター附、レリーズ一本、本説明書附屬
定價.....

優良國産 U.S鏡玉(單玉)焦點距離75耗、エコーシャター附、レリーズ一本、本説明書附屬
定價.....

パーレット専用携帶高級革サック
定價.....

パーレット

こんな使ひ好い小型カメラを今迄何うして使用しなかつたかと、初めて手にせられた皆様が異口同音に仰言る、それ程皆様から大好評を戴いて居るパーレットであります。

御使用に際して

何に依らず、新にカメラを手にせられた場合、必ず先づ第一に添付された説明書を終始よくお読み下さる事は最も望ましい事です。そして總てを良く呑み込んだ上で、カメラの取扱ひに掛りますと、決して間違ひはありません。カメラを第一に、説明書を第二、或は全然讀まなかつたりしますと、カメラの破損を早める計りでなく、パーレット特有の長所を發揮する機會がなく極めて没趣味なものに終ります。

どうぞ一通り御覽下さる事を希望いたします。

目 次

- 一、パーレット使用法……………(3)
- 二、二枚撮枠使用法……………(11)
- 三、露 出……………(12)
- 四、レンズの絞り……………(13)
- 五、焦点の深さ……………(13)
- 六、シャッターの操作法……………(15)
- 七、瞬間露出及びバルブ露出……………(15)
- 八、露出時間及び絞りの使用法……………(17)
- 九、最も便利なマックス・レオ氏加算式露出表
反射ファインダー及び透視ファインダーの
見方……………(22)
- 十、人物撮影及びポートレート・
アタッチメント使用法……………(25)
- 十一、アタッチメントを使用した時の
焦点距離及び焦点の深さ……………(27)
- 1、室内撮影の例……………(28)
- 2、最もふさはしい夜間撮影……………(30)
- 3、カメラ使用前後の手入れ……………(31)
- 4、カメラ使用に就ての心得……………(31)
- 六櫻社製品……………(32)

國産パーレットカメラ

パーレットは

日本唯一の寫眞工場、而して永年の歴史を以て今日に誇る六櫻社は常に幾多の研究と、あらゆる方面からの希望を充すために、絶へず改良に改良を加へつゝあります。吾がパーレットは従來のカメラの型から全く離れた完き姿の獨創的製品で、今や國産小型カメラの最高標準を示して居ります。

パーレットは

現在使用されてゐる主なる方面は、一般アマチュアへの記録或は藝術的寫眞を始め、旅行に、登山に、家庭に於ける人物撮影、これ等を研究するパーレット聯盟（寫眞團體組織）の存在等、凡ての方面に専門カメラ以上の満足な成績を納めて居ります。

パーレットの優れたる設計

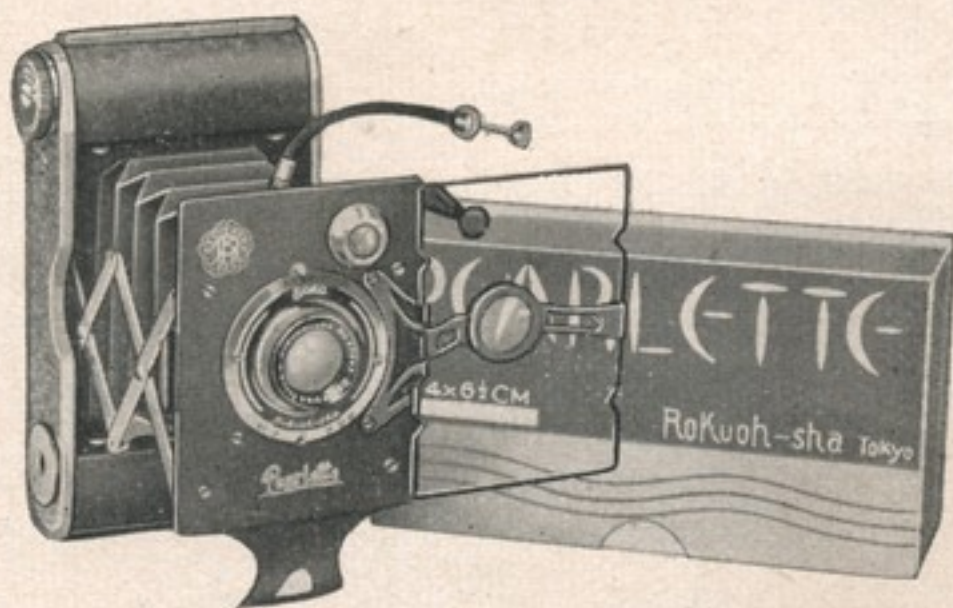
フィルム装填、引出極めて容易、三脚は縦横何れにも取付得る装置を有し、固定式焦點の爲に二米以上の被寫體にはどんな初心者にも焦點不鮮明から來る失敗は全くなく、又特殊透視用ファインダーは、その任務を果す一方二米以内の撮影には近距離用アタッチメントとしての役目も爲し其の他一般用反射ファインダーの縦横兩用装置があります。

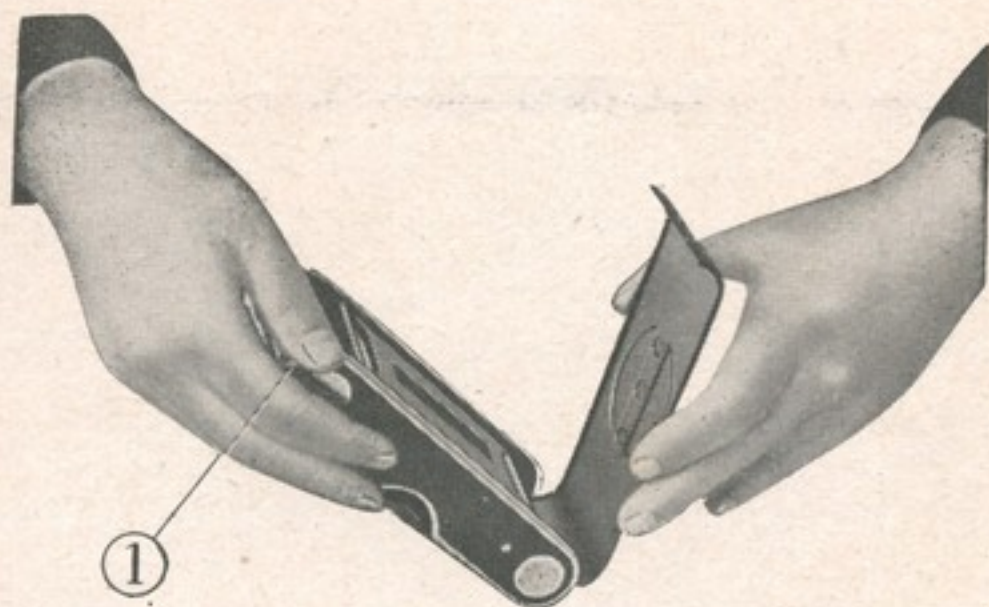
パーレットは

吟味されたる優良材料を採用してあります。寒い國或は熱い國に於て御使用になられる方々には其の土地の溫度や氣候等に影響されて直きに故障を起す様なものであつてはなりません。パーレットは是等の點に付て充分の試験を行つてありますから如何なる土地へお持ちになつても絶對御安心が出来ます。

パーレットは

近代人の美感に全く満足を與へる姿の所有者であります。そして隨時隨所其の愛好者の心理に映る感興に乗つて忠實に働きます。故に刻々に變化する外界の記録者として絶へず座右に備へられ、缺くべからざる日記の一部を綴られん事を一重に祈ります。





一、パーレット使用法

カメラ操作（開閉）

先づカメラを左手に持ち、右手の親指で金具①を外側に押しますと、外蓋は自然に發條の力ではね出します。

この際左手でよく蓋をさへへて下さい。

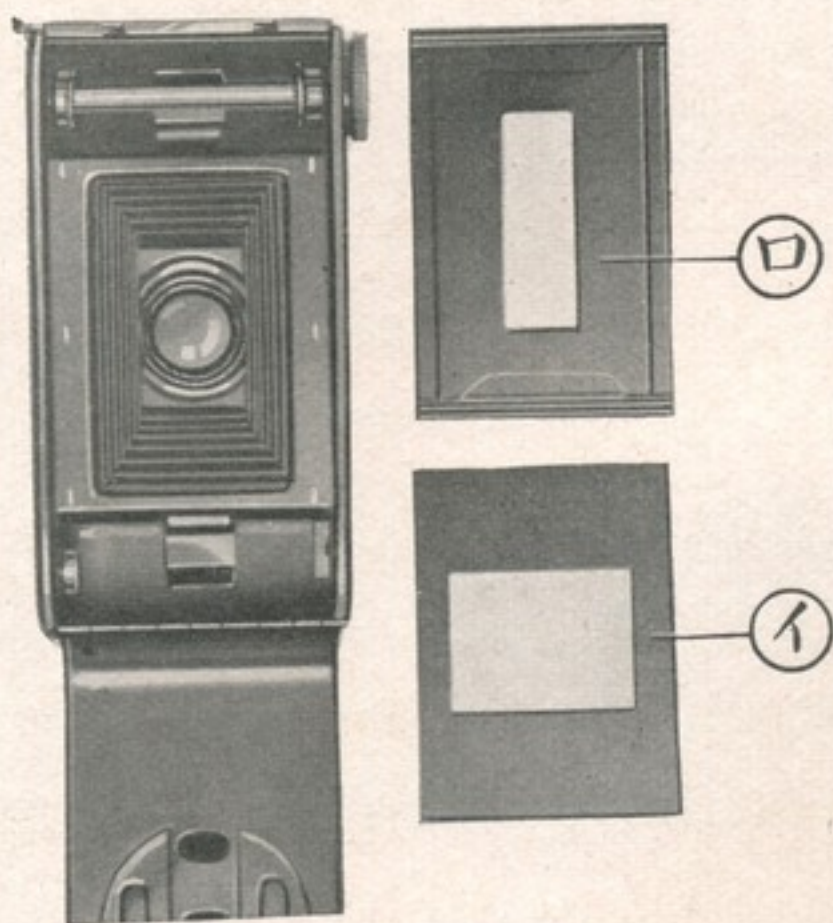
カメラを疊む時には之を逆に行へば良いので蓋をしてから①の金具を元位置に差込めばよろしい。

然し種々と機械を動かした後閉ぢるためには其の前に全部の部分が正しく元通りに収まつてゐなくてはなりません。

新製品に就て

従來のパーレットは最も安全には出來て居りますが、更に光線漏れを極度に防止するために下圖の様に、焦點面金具は取外し式と改良され、従つてこれからは内部の清掃も極めて容易となりました。

(イ)はお添への二枚取枠を示し、(ロ)は焦點面金具を示したものであります。





焦點面金具の着脱

焦點面金具を取外すためには上圖の様に持ち(ハ)の金具を右手指でつまみ、少し持ち上げれば直ちに外れます。取付けには反對に元位置に正しく合せ上下を親指で軽く押し付ければよろしい。

尙お添への二枚取枠の取付けに際しては、最初二枚取枠を焦點面に合せて後、其の上に此の金具を重ねて取付ける事を此の際御記憶願ひます。

フキルムの取扱に就て

パーレットはベスト判ロールフキルムを使ひます。

現在市販のものには、英、米、獨、各國製品の外に國産さくらフキルムがあります。

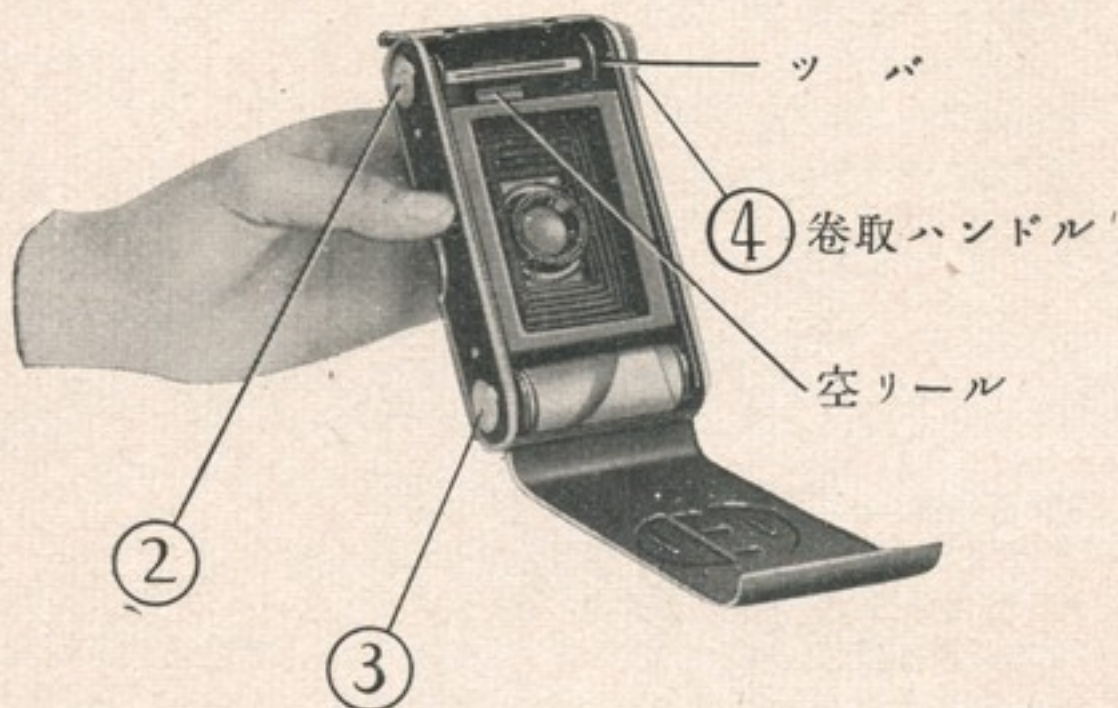
優良にして廉價なる國産さくらフキルムが斷然好評を博して居ります。それは兎も角としてロールフキルムは凡て金屬製卷芯に防光紙と共に卷かれて包裝されてあります。

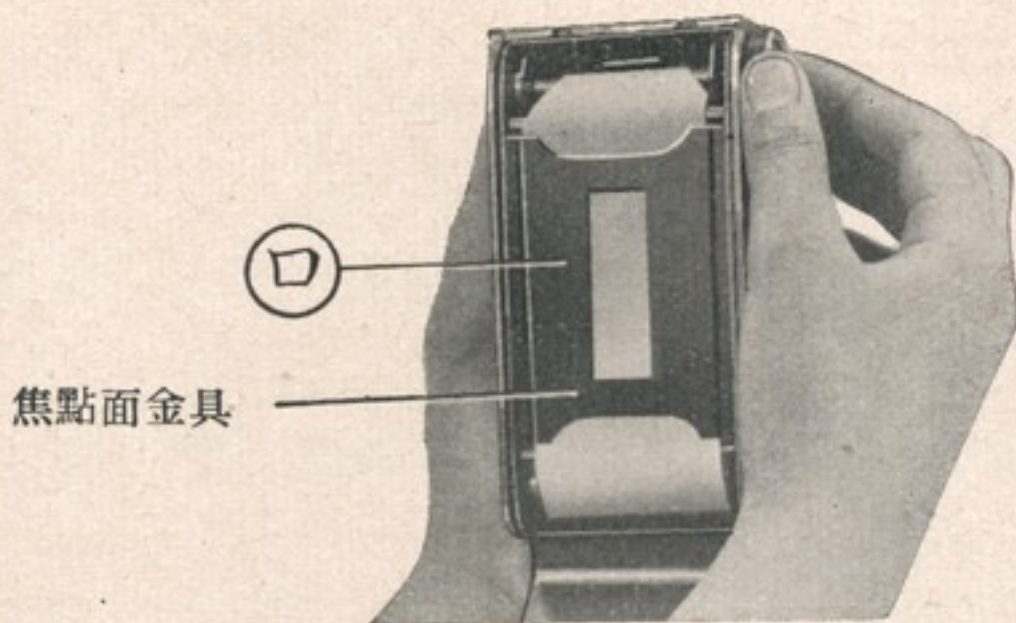
フキルムは卷芯と防光紙とに依つて保護されて居りますから普通日光の下で扱つても少しも差支へは有りませんが、扱ひ方に依つては幾分卷芯と防光紙の端との間隙から光線を引く傾きが有りますから成るべく直接光をさけて出來得る限り日蔭の如き弱光の下で取扱ふ様にしなければなりません。ロールフキルムは必ず直接日光に曝露してはなりません。又卷き終つて封をする場合餘りに堅く卷き廻ぎるとフキルムの感光面を毀損する事にもなります。

フキルムの入れ方 其の一

日蔭又は日光を脊にして外蓋を開き、先づ焦點面金具をお外し下さい。上段は空リール即ち撮影済フキルムの巻取位置、下段は生フキルムの挿入位置です。これ等の着脱には②又は③の位置がバネ作用を致しますから、リールのツバを右手の指で外側へ押しますと容易に出来ます。

この際上段空リールはツバのある方を右側に差込み巻取金具④を二回又は三回程廻しますと④の巻軸の芯穴にしつくり落ち込みます。④のハンドルはフキルムの逆轉を防ぐために右廻りの方向しか廻せません。





フィルムに入れ方 其の二

次は下段のフィルム赤黒紙の先端赤色を上にして圖の様に(ロ)の金具の間を通して後焦点面金具を取付けます。そして更に上に出た赤黒紙の先端を上段空リール中央の長溝へ差込むのであります。

この際これがはづれる事のなき様一回又は二回巻取りを巻込んで下さい。

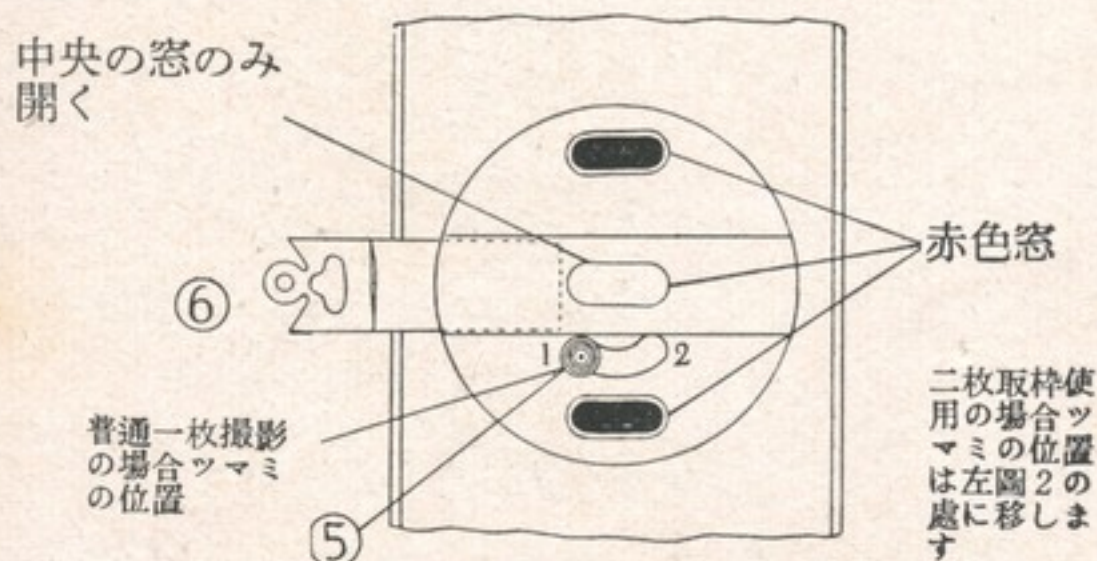
最後にカメラの外蓋をいたします。



フィルムに入れ方 其の三

フィルム赤黒紙の先端を焦点面金具(ロ)の間へ通す際先端を圖の様に一先づ少し折つて挿し込み初めると故障なく楽に金具の間を通す事が出来ます。

普通一枚撮影の場合を示す



カメラの外蓋略圖

普通一枚撮影の場合

カメラの外蓋には赤色窓が取付けてあります。これは寫眞を撮る時のフイルムの順序を知るためであります。

カメラの赤色窓には略圖の示す様に數字の1.2.が記されてあります。ツマミ⑤は自由に指先で1から2の數字の位置迄動かす事が出来ます。この數字は普通（お添への二枚取枠を使用しない場合）一枚撮影と、二枚撮影が出来得る意味ですから⑤のツマミを數字の1の位置に止めます。これと同時に赤色窓は中央の一個のみが開きますから⑥の金具は外側へ引抜いて開いた中央の窓をお覗き下さい。

次は巻取ハンドル④を巻きます。

約十五六回も巻きますと窓に手の標が現れます。

是は最初のフキルムの近付いた知らせでありますから此の時もう一應シャター其の他の部分に缺點のなきやを確めた上で更に三四回巻取を進めますと1と云ふ数字が現れます。いよいよ一枚目の撮影が出来るのであります。

ベストのフキルムは全部で八枚撮影が出来る様になつて居ります。数字8のフキルム即ち八枚目のフキルムを寫し終つたならば巻取を廻して紙の見えなくなる迄巻取つて終ひます。全部巻取つて終へばもう日光の下で開いても差支へありませんが、なるべく日蔭又は日光を脊にして下さい。フキルムを取り出して傷の付かぬ様に注意しながら堅く巻き封をして現像する迄暗所に貯へて置きます。

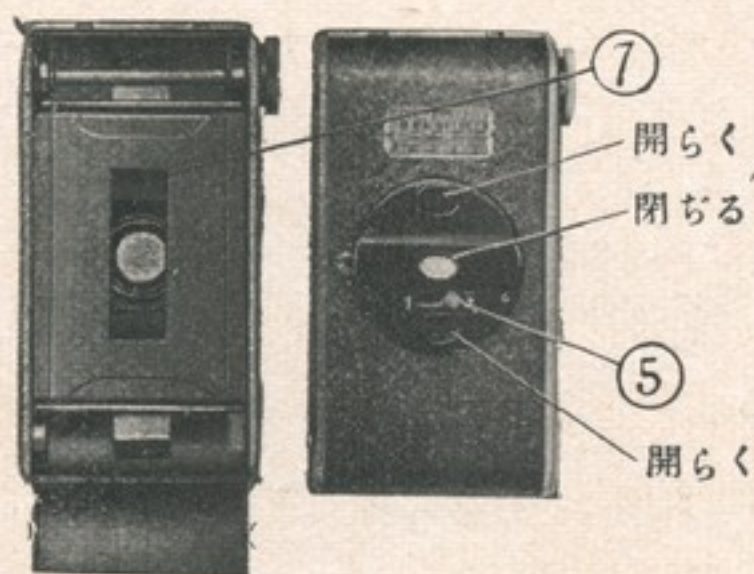
カメラの二重駆使とフキルムの經濟化

大好評の二枚撮装置、ベスト判八枚のものへ十六枚も寫せますから大小二個のカメラをお持ちになると同じであります。

二、二枚撮枠使用法

下圖の様に二枚撮枠⑦を取付けて使用しますと、今迄の一枚撮影から二枚の撮影が出来ます。その大きさは4×3種であります。

フイルムの使用が経済になり小さい綺麗なお写真が澤山出来ます。カメラの赤色窓⑤のツマミは二枚撮りですから2の位置に致します。此場合赤色窓は中央のみが閉ざされて上下二個の窓が開きます。フイルムは巻取に依つて下から上に向つて巻かれますから、巻取てフイルムの数字の1を出して下窓で覗いて最初の一枚を先づ撮影します。こんどは同じ1を上窓で覗いて二枚目を寫し、又下の窓で2を覗いて三枚目を寫し上窓を覗いて四枚目を寫すと云ふ風に繰返して覗いてお寫し下さい。都合ベスト判フイルム八枚のものへ十六枚撮影が行へる譯であります。



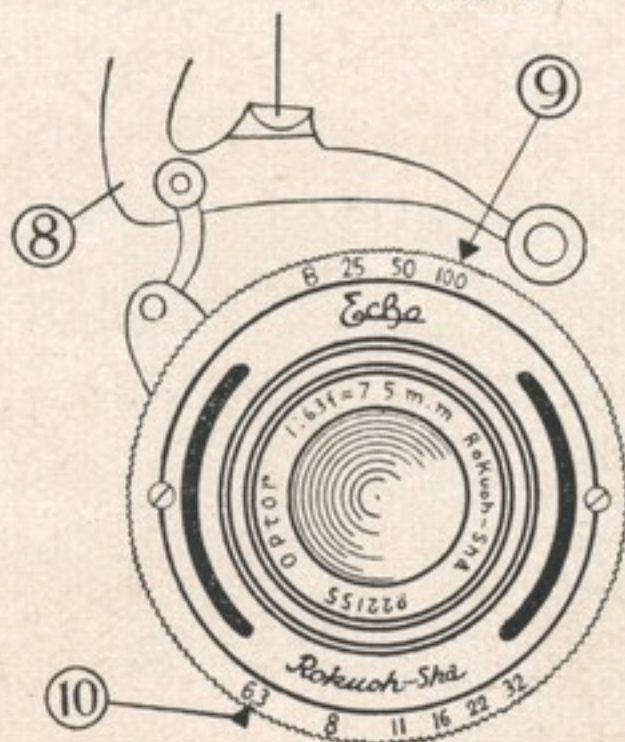
三、露 出

露出の適否は殆んど寫眞操作の死命を制する程重要なものであります。そして又初心者の一審判別に苦しむものの一つであります。

露出に影響を及ぼす五要素

(一)露出時間、(二)絞りの大きさ、(三)フイルムの感光度、(四)光線の強さ、(五)被寫體の反射度、等であります。以上の内露出時間と、絞りの口径は、シャッターの使用法を説明する事に依つて明かなる事と思ひます。パーレットには複玉用と單玉用との二種で之等は皆圖の様なシャッターが附屬して居ります。時間はシャッターの羽が $\frac{1}{100}$ 秒、 $\frac{1}{50}$ 秒、 $\frac{1}{25}$ 秒、の各瞬間開閉及びバルブ(記號⊙)を押してゐる間だけ開いて放すと閉ぢる)の四種類であります。

レリーズ取付位置



四、レンズの絞り

絞りは 単玉 U.S.No. 8. 16. 32. 64.
複玉 F No. 6, 3. 8. 11. 16. 22. 32.

以上の二種類になつて居りますが勿論これ等は虹彩絞りでありますから、目分量で其の中間の大きさも自由に使用する事が出来ます。時間は⑥絞りは⑩の爪を動かす事に依つて簡単に變化する事が出来ます。又シャターを動かすには⑤の金具を下方に押せば宜しいのであります。瞬間撮影の時には之を唯だ一度押せば開いて閉ぢます。バルブの時には押せば開いて放せば閉ぢる様になつて居ります。

五、焦點の深さ

パーレットの様な定焦點式カメラを使用する時には「焦點の深さ」と云ふ事を明瞭に記憶して置きませんと、思はぬ失策をする事があります。

例——

単玉の場合絞り 8 でピントを見ますと、無限距離にある物は勿論、カメラから約 2.2 米の所にある物迄肉眼で見では區別が附かない位判然とピントが出て居ります。斯様な場合「焦點の深さ」は……無限距離から 2.2 米迄あると稱されて居ります。

今 8 で 2.2 米迄ピントが合つたものを 16 迄絞りますと、約 1.7 米位の所迄ピントが出て參ります。

同様に32では1.4米、64では1.1米の所迄ピントが合つて居ります。これを表にしますと、第一表の様になります。

第一表 (單玉の場合)

絞 り U. S.	ピントの合つてゐる		範圍
8	2.2 米	~	無限距離
16	1.7 "	~	"
32	1.4 "	~	"
64	1.1 "	~	"

(複玉の場合)

絞 り F No.	ピントの合つてゐる		範圍
6.3	2.7 米	~	12.2 米
8	2.4 "	~	22.9 "
11	2.1 "	~	無限距離
16	1.7 "	~	"
22	1.4 "	~	"
32	1.1 "	~	"

以上でありますから、集合撮影の場合等は成るべく絞つた方が前の人後も後の人も一樣にピントが合つてよろしい。前述の様に絞りを小さくすると、露出時間を増さねばならぬ困難がおきて参りますから、其の場所と明るさを考慮して、適宜處置せねばなりません。

六、シャターの操作法

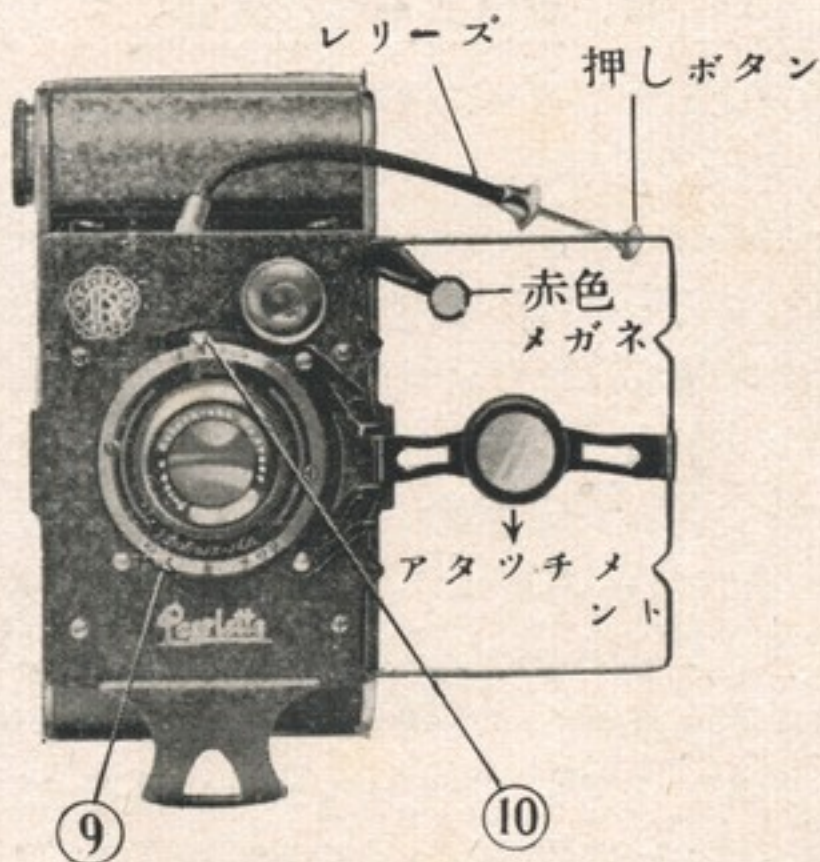
完全なる寫眞を作る爲めにはシャターを十分に扱ひ得る事が第一に必要な條件であります。

シャターの速度と云ふものは何のシャターにも同じ記號の下に於ては絶対に同じ速度であると云ふ事は出来ません。寧ろ同じ物がないと云つた方が早い位であります。ですから是非共自分のカメラに良く馴染み、そして其の扱ひ方を呑み込んで終ふ事が必要であります。「自分のレンズは單玉だけれ共複玉よりも明るい」等と、話して居るのを良く聞きますが是は決してレンズに不同がある譯では無くシャターがのろく働く結果なのであります。使ひ馴れたカメラでもフィルムを新たに装置する時には必ず一應シャターに故障なきや否やを確める必要があります。シャターを自分で修理する事及びシャターに油をさす事は絶対に禁物であります。

七、瞬間露出及びバルブ露出

リリース（助動器）

リリースはシャターを押すために必要な器具であります。撮影の際リリースを使用すると、しないとでは大變なちがひで、リリースを使ふ事はカメラが動搖せず、バルブ露出の場合は最も之を良く證明して呉れます。



先づリリースをカメラに取付けます。

⑩の爪を25、50、或は 100 の所へ動かします。

そしてリリースを唯だ一回押すのみで宜しいのであります。

バルブ露出を行ふ時には⑩に示す爪を B の所に置きます。そしてリリースを押して露出を行ひます。

しかしカメラを手に持つてバルブ露出をする事はカメラに動搖を來たし悪い結果になりますから、是非適宜臺の上に置くか、さもなければ三脚を用ひねばなりません。

八、露出時間及び絞りの使用法

適正な露出を與へると云ふ事は良い寫眞を作る上に於て最も重要な事であります。

それではどんな露出が適正であるか、之は經驗なしでは定める事は出来ないのであります。

それでも熟練した人は決して其の定め方を過る様な事がありませんけれども初心者には之を正確に定める事は困難な事ありますから露出計とか、露出表等は其のために作られてあるのであります。

最も便利な、最も適當なマックス・レオ氏の考案された加算式露出表をパーレットカメラ使用に當嵌めて次に紹介致します。

第1表 これは撮影する日時に對する函數を示すもので、即ち夏と冬では同じ午後でも光線の強さが異なりますから、季節及び時間と露出の關係を示したものであります。

例へば撮影する日時が三月廿日午後二時と致しますと其の函數は○印①であります。

加算式露出表

日本内地用(北緯三十五度を標準とす)マックス・レオ

第1表 月と時刻

午 前	午 後	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
		1-15 16-31	1-15 16-29	1-15 16-31	1-15 16-30	1-15 16-31	1-15 16-30
5	7					8	7
6	6				8	6	5
7	5		9	7	5	3	2
8	4	8	7	5	3	2	1
9	3	7	5	3	2	1	1
10	2	5	4	2	1	1	0
11	1	4	3	1	1	0	0
12		4	3	1	1	0	0
午 前	午 後	16-31 1-15	1-15 16-30	1-15 16-31	1-15 16-30	1-15 16-31	1-15 16-31
		12 月	11 月	10 月	9 月	8 月	7 月

第 2 表 被 寫 體

		散光中の人物静物						建 築 物	街 路		景 色										
		日本室内			屋 外						大 景		水 雲								
暗	明	窓	窓	窓	窓	暗	明	覆	濃	淡	狭	廣	廣	丘	海	暗	明	前	前	前	雲
き	る	際	より	より	際	き	る	な	色	色	き	き	場	原	邊	き	る	景	景	景	海
日	き	にて	二	一	日	日	き	き	の	の	街	街	、	砂		前	き	な	あ	な	
本	日	複	米	米	蔭	蔭	所	所	建	建	路	路	競	丘		景	き	る	き	き	
室	本	寫	の	の	所	所	所	所	築	築			技	邊		あ	遠	水	水	水	
内	室		所	所	蔭	蔭	所	所	物	物			場	邊		る	景	景	景	景	
33	26	19	18	15	13	14	11	9	8	3	8	6	5	3	2	8	⑥	4	4	1	0

第 2 表は被寫體に依つて露出が異なる點を示したもので、例へば明るい前景のある景色の函數は○印⑥であります。

第 3 表

さくらフィルム の 感 光 度	
さくら フィルム クロームスペシャル	2
さくらフィルムパンクロ F	②
さくらフィルムパンクロ USS	0

第 3 表ではフィルムの感光度の函數を求めるのであります。例へばさくらフィルムパンクロ F を使用いたしますと函數は○印②であります。

第 4 表 天 候

晴 白雲 ふ	天 漂時	晴 白雲 き	天 な時	淡 曇	曇 天	暗 曇	黒雲風 夕立等 の時
0	1	②	3	4	6		

次は寫す時の天候で第 4 表に依り淡曇なれば其の函數は○印②であります。

第 5 表 鏡 玉 の 絞 り

F.	6.3	8	11	16	22	32
U.S	/	/	8	16	32	/
函數	⑧	9	11	13	15	17

最後に露出に影響するものはレンズの絞りですから絞りの函數を求めます。

例へば F 6.3 で寫す場合には第 5 表に依り函數は○印⑧であります。

第 6 表

加 算	總 數	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
秒		$\frac{1}{100}$	$*\frac{1}{50}$	$\frac{1}{25}$		$\frac{1}{10}$		$\frac{1}{5}$		$\frac{1}{2}$				

加 算	總 數	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
秒		1	2	3	4	6	8	12	15	25	30	50		

加 算	總 數	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
分		1	1½	2	3	4	6	8	12	15	25	30	50	60

斯くして露出に影響する總ての條件に對する函數が得られた譯で、今其の例をまとめて見ますと次の様になります。

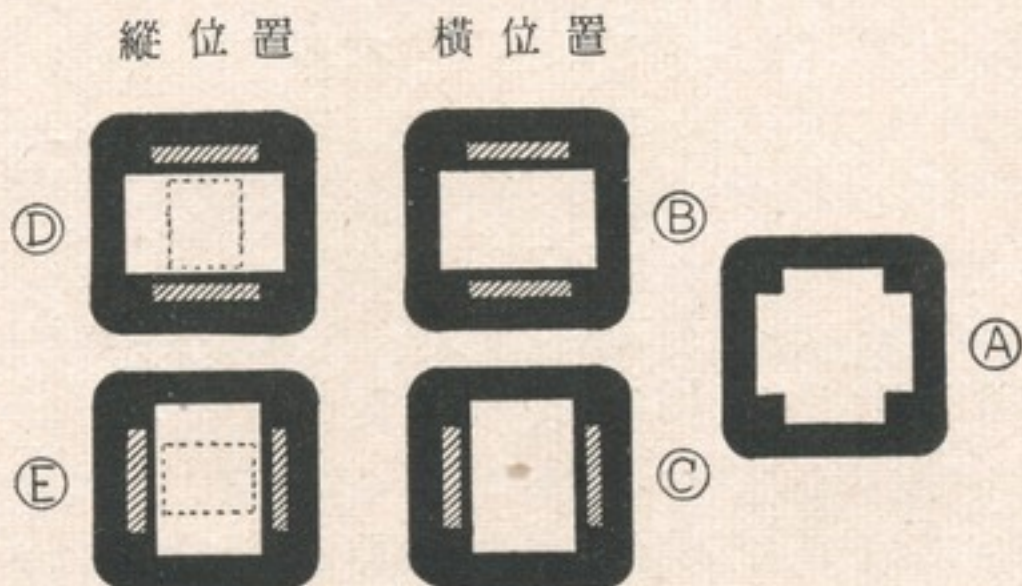
- 1、月 と 時 刻 三月廿日午後二時…函數 1
- 2、被 寫 體 明るき前景ある景色…………… 6
- 3、フキルムの感光度 …………… 2
- 4、天 候 淡 曇…………… 2
- 5、鏡 玉 の 絞 り F6.3…………… 8

之等の撮影條件の時露出を求めるには函數の總合計を求めますと19になりますから第6表で19の所を見れば*印 $\frac{1}{50}$ 秒が求むる露出になる譯であります。但しパーレットは瞬間露出が $\frac{1}{100}$ 秒が最高ですから若し加算數が17より少ない數字が出た場合とか、或は記入しない $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{5}$ 、 $\frac{1}{2}$ 、秒に該當する數が出た場合には適當に絞りを應用下さい。斯様にして如何なる場合の露出時間も算出する事が出来るのであります。此の露出時間は實際とよく一致して居りますから此の露出時間を決定下されば餘り誤りはありませんがフキルムは實際上そんな融通のきかないものではありません。従つて此の表にある様な露出に影響する種々の條件をよく理解して適當な露出に近い露出を即座に判定出來得る様になれば一々露出表を持出す様な事をせずして立派な原板を作る事は甚だ容易な事でありませぬ。

それでは、いつまでも此の表を頭に置いて極めて自由な露出を與へれば良いかと云ふと、こゝに一つの例外があります。

それは動體撮影の場合で、此の場合だけは明るさに對して例へば $\frac{1}{25}$ 秒の露出が適當でも、 $\frac{1}{25}$ 秒の露出を與へては被寫體が動いて何にもならない事です。こんな時には露出不足といふ事は承知の上で動體が靜止する最大限度の露出を與へなければならぬと云ふ事を御記憶下さい。

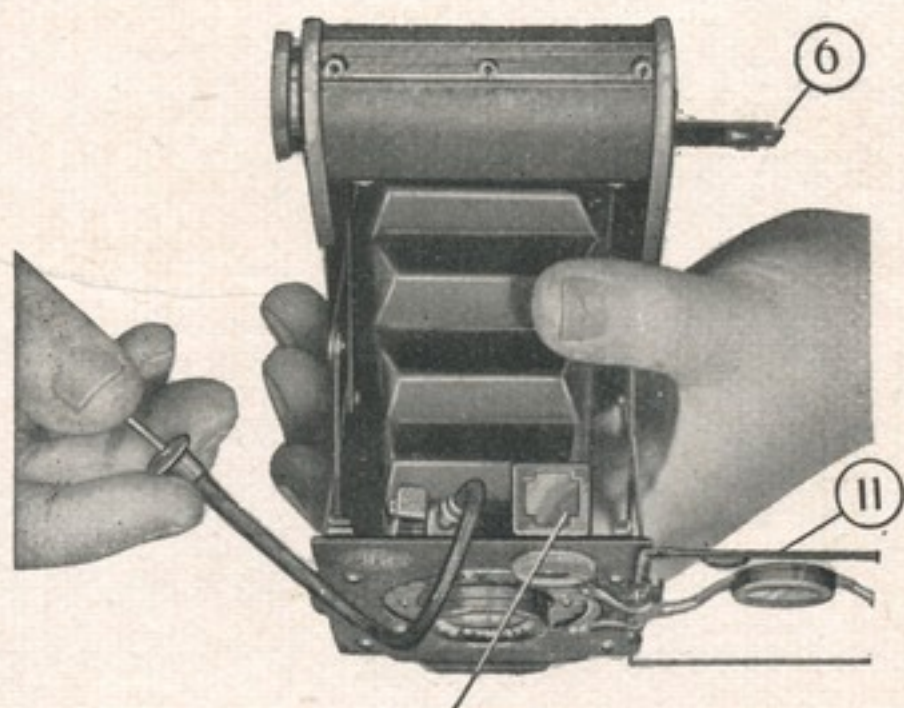
反射ファインダー略圖



横位置	縦位置
二枚撮枠の時	普通撮影の時

九、反射ファインダーの見方

パーレットのファインダーは、廻轉式で、縦横兼用になつて居りますから縦位置で撮影する時にはカメラを引出したまゝの位置で使用し、横位置に撮影する時にはカメラを横にすると同時にファインダーを廻轉せしめて使用致します。ファインダーに現はれる繪は圖に示す①の様に白い箇所全部に現れますが是を横位置の時には②の様に縦位置の時には③の様に想像して位置を定めます。即ち斜線の部分はファインダーに現はれても寫真には寫らないのであります。



反射ファインダー

又㊦は二枚撮枠使用の縦位置、㊧は其の横位置でありますこの場合異なる點は横位置、縦位置が反對になる事を御注意下さい。圖に示す點線の輪廓は二枚撮枠使用の時寫る範圍でファインダーには點線が印してありませんから、唯こんな程度の位置に人物や景色が寫るものと想像されて間違ひのない様にお寫して下さい。

カメラは必ず水平に保持してファインダーは必ず垂直に覗かねばなりません。パーレットのファインダーは特に精巧なる die-casting 即ち鑄物となつて居りますからカメラを疊む時には必ずファインダーを縦位置に直して置きませんとファインダーを破壊し蛇腹をいためる虞れがありますから注意せねばなりません。

然し此のファインダーでは、カメラの高さが自分の胸よりは上げられませんし時によつては眼の高さ迄持つて行きたい事もあります。

透視ファインダー

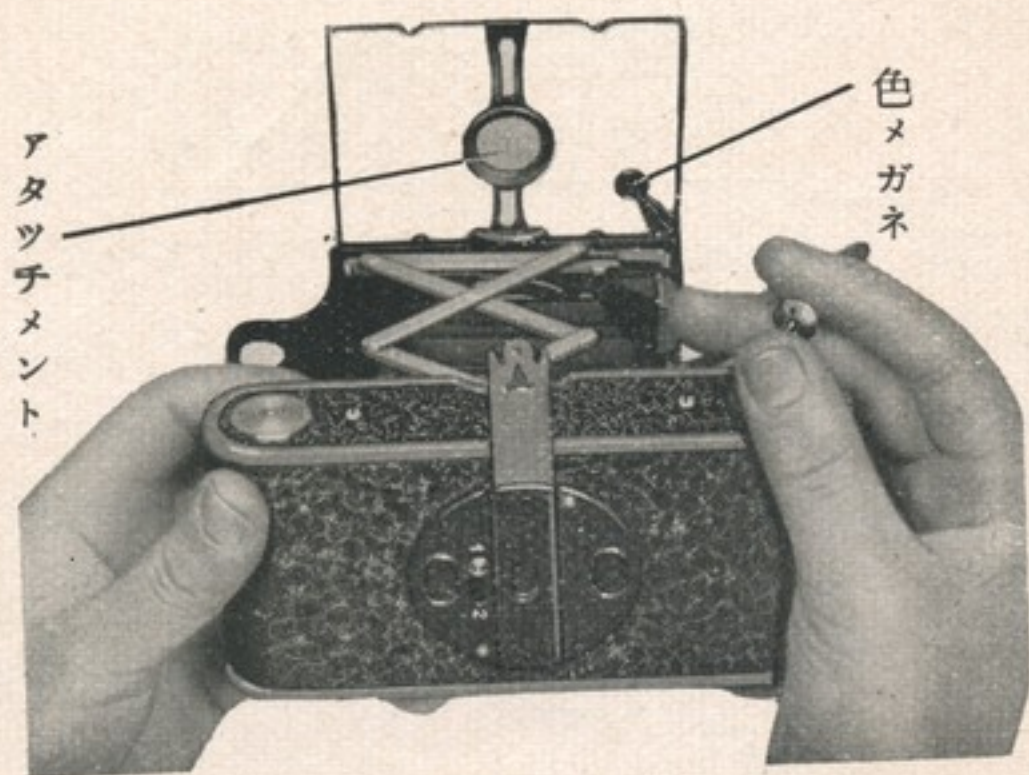
その時は圖に示す様に前面部に取り付けられて居る針金の枠 ㊨ を起して最後部の蓋に装置してある金具 ㊩ を引出し、その金物に穿つてある圓孔より前方のレンズの中心を通して被寫體の中心に合せて撮影致します。

十、人物撮影及びポートレート

アタッチメント使用法

前に述べました様に絞りを小さくすれば極く近距離のもの迄撮影する事が出来ますが絞りを小さくすれば従つて露出時間が著しく増加致します。静物や複寫ならば、幾ら時間が増しても何の困難も起りませんが、人物撮影となりますと被寫物が動きますからそう露出時間を増す譯にはゆかず殊に小兒の撮影の場合等では此の困難に出會ふ事が度々あります。

普通 1.8米の距離を離れれば 1.8米の高さの物が丁度フィルム一杯に収まる様になつて居ります。従つて出来る丈け露出を長くして出来るだけ絞つても、1.8米の大男の全身像がやつと出来る位のものであります。従來のベスト型のカメラですと是れ以上接近して大寫をする爲めには是非共補助レンズを別に購入してカメラの先に付ける必要がありました。がパーレットに於きましては此の不便をのぞくため新たなる考案を前面部に装置してありますから補助レンズを購入する必要もなく又三脚を別に持ち歩く不便もありません。唯だ針金枠のファインダーを疊んだ儘撮影すれば立派に人像のクローズアップが出来る譯でありますから非常に便利な改良と喜ばれて居ります。



図に示す中央の薄い一枚玉のレンズが、アタッチメント
 であります。

これは1.3米邊に焦點が合ふ様になつて居ります。併しこ
 こに注意して置きたい事は遠距離を寫す場合は必ず針金
 枠のファインダーを開いて寫す事で若し開かずに寫した
 りしますと、1.3米位の所は明瞭に寫るでせうが、それ以
 外の所は全部「ボケ」てしまひます。之等の間違を完全
 に注意下さるために新しい考案の前面部の色メガネが役
 立つて呉れます。即ち前面部針金枠のファインダーが下
 りて居る時には撮影に際して、いつもファインダーに色
 メガネの色が映つてゐて、寫すべき被寫體を不透明に邪
 魔致しますから、ファインダーを覗いて色メガネが映つ
 てゐる時にはクローズアップ（大寫し）の時、遠距離
 撮影は出来ません。此の事は特に御記憶下さい。

十一、アタツチメントを使用した時の

焦点距離及び焦点の深さ

第二表に依つて、示す通りであります。然し近距離に於ては非常に焦点の相違の大きいものでありますから、フィルムを装する前に一度各々試験して置いた方がよいと考へます。

単位は全部米で示されて居ります。

第二表 (單 玉)

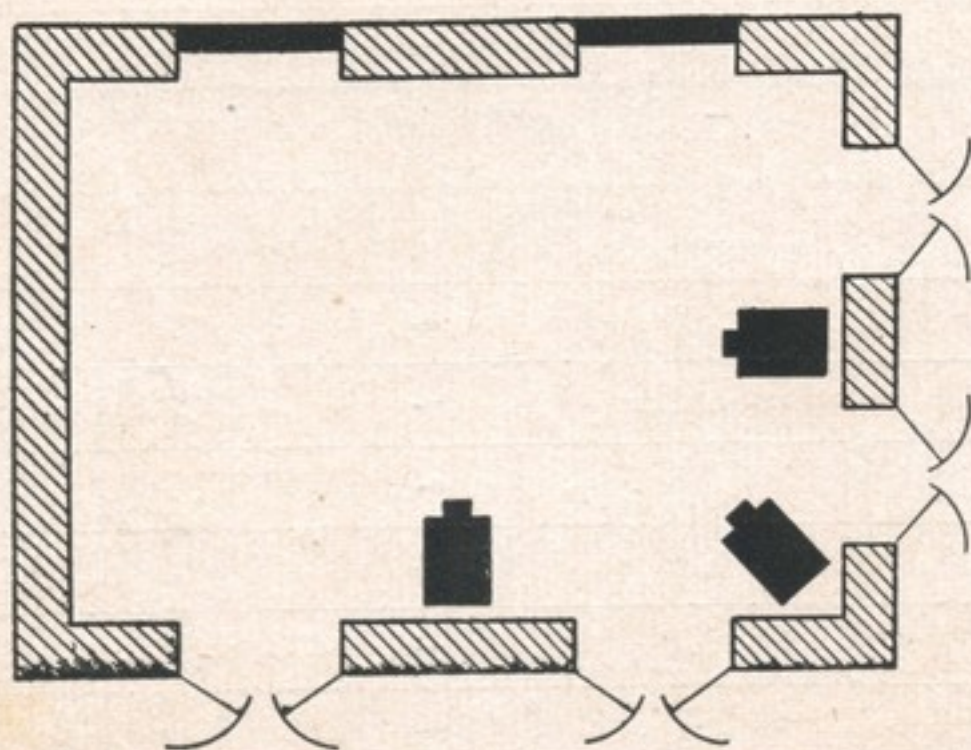
絞 り U. S.	ピントの合つてみる範圍 即ち焦点深度表		
8	0.8	~	1.4
16	0.7	~	1.6
32	0.7	~	2.0
64	0.6	~	4.0

(複 玉)

絞 り F No.	ピントの合つてみる範圍 即ち焦点深度表		
6.3	0.9	~	1.2
8	0.88	~	1.3
11	0.8	~	1.4
16	0.7	~	1.6
22	0.7	~	2.0
32	0.6	~	4.0

1. 室内撮影の例

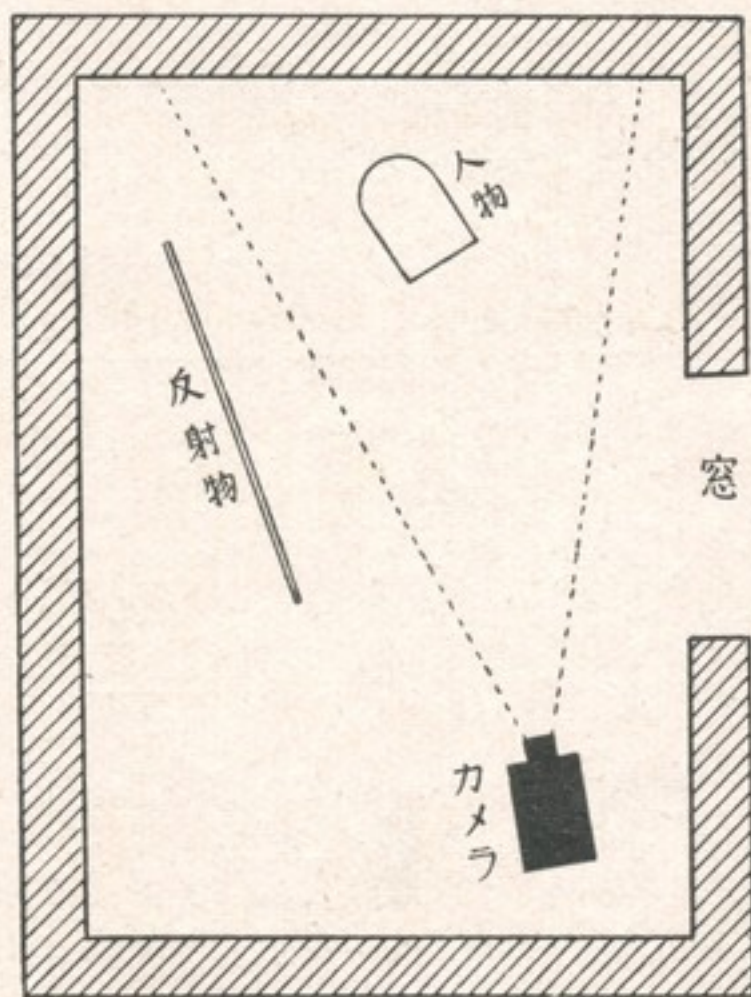
逆光線、輪廓光線等の六つかしい寫眞は別として、室内で最も普通に人像を撮影する爲めには、窓から直接光を成るべくレンズに入れたい方が良結果を得られます。窓外の明るい場所と、室内の暗い人像とは可成りの補助光線なしでは同時に撮影する事は困難だからであります。ハレーションをさけ窓からの直接光を成るべくレンズに入れたい様にする爲には、カメラの位置を下圖の様な配置の中の何れかを選ぶ様にすれば宜しいのであります。即ち光線は必ずカメラ後方から来る様にするのであります。



又一つの窓を利用して人物撮影を行ふ場合は下圖の様な配置にすれば可成り面白い寫眞を作る事が出来ます。此の様な場合には人物と壁との距離を成るべく遠くして人像アタッチメントを使用すれば人像がクッキリ浮き出して見事な人像が得られます。

圖中の反射物は白布又は白紙を付けた即ち障子或は襖等を一時外して使用下されば宜しい。

此の場合机、卓上、三脚等を是非御使用下さい。



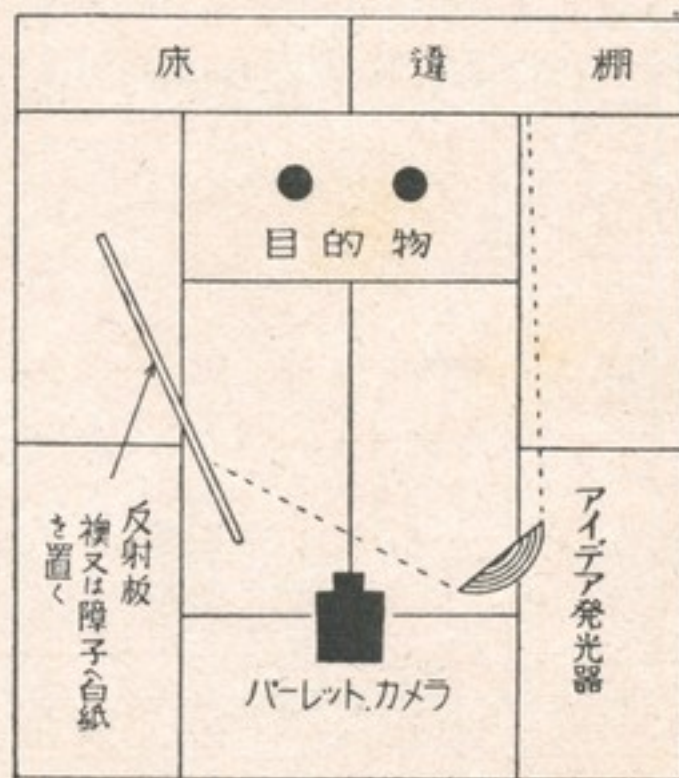
2、最もふさはしい夜間撮影

アイデア発光器を使用したる場合の露出表
(絞りと閃光電球數、距離の關係)

絞り	閃光電球	小一個	大一個	大二個
F 6.3		3 米	4.5 米	6 米
F 8		2.5 米	3.5 米	5 米
F 11		1.7 米	2.5 米	4 米

アイデア発光器を使用して普通一般家庭の八疊室内にて撮影するには下圖の配置が最も理想的であります。

(小型閃光電球一個使用パーレットにて)



3、カメラ使用前後の手入れ

使用前後は必ず手入れを施す事です。

金具の錆、又は蛇腹のカビる原因の一つであります。殊に鏡玉の手入れは最も必要で、撮影に際して多大の影響を及ぼします。

鏡玉の手入れには紙や糊氣の多い布切を避けて成るべく柔い布切又は鏡玉拭(セーム皮又はセルベツトと稱するもので寫真材料店にあります)を用ゐるのが最も宜しい。シャッターに油は禁物です………シャッターに故障が起つた場合御自分で分解したり、油を注す事は最も禁物であります。其の儘手を附けずに寫真材料店に御任せ下さい。

4、カメラ使用に就ての心得

- 1、パーレットは凡てが堅牢に出来て居りますから、少し位の無理には堪へますが出来得る限り丁寧に取扱ふ事は何時迄も氣持よく使用が出来ます。
- 2、レリーズは成るべく真直ぐか、若しくは大きく曲けて押して下さい。
- 3、いつも申す事ですがロールフィルムとの交換は明るい場所でも差支へ有りませんが、成るべく直射日光を避ける事です。
- 4、手持撮影の場合は1/25秒以上の長い露出を掛ける事は無理ですから、其れ以上の必要に際しては、是非共三脚を使ふか、又は適當な臺の上で寫して下さい。
- 5、寒い場所から急に暖い場所に持込みますと、温度の變化に依つて鏡玉が曇る事があります。又水が附着した場合等には清潔な柔かい布切で軽く拭つて下さい。
- 6、時に依りますと、鏡玉の内面が曇つたり、又は塵のたまる事が有りますが己むを得ざる時の外、成るべく外さぬ事です。
- 7、鏡玉の硝子は普通の窓硝子に比較して、非常に軟い物ですから(特に凹鏡玉)餘り強くこすらぬ様、軽く鳥の羽等で拂ふ程度に止めて置く方がために良いのであります。

室内夜間撮影に絶対安全な新發明

マツダ閃光電球 大型、一個

小型、一個

閃光電球の使用に絶対必要な、

アイデア發光器 一號手持輕便型

乾電池檢電裝置附

經濟的で使ひ易く、最も結果が良い眞に理想的現像法と

して、さくらロールタンクをお推め致します。

ベスト用 専用

改良さくら引伸器 ベスト専用一組

改良さくら引伸器の特徴

一、縦位置ならば四切迄、横位置ならば無制限、鋏鉸に依り轉換自在であります。

二、優良國産、引伸器専用アナスチグマツト F 六・三鏡玉附でありますが如何なるカメラでも使用の出来る取付枠が附屬して居ります。

三、オートマスク附

大小随意の輪廓燒附が出来る事と、十六耗フキルム用迄各種の黒紙製原板用マスク附屬。

四、ヴォルト、150ワット電球附

引伸専用の瓦斯入電球が附屬して居りますが更に強光のマツダ小型寫眞電球も使へます。

今度更にパーレットの高級品が発賣されました。

明るい鮮鋭度の優秀な当社的高级レンズ付、高級型パーレットです。

♡ 高雅な總革張り………スマートな堅牢クロームの縁付デザインです。

♡ 前玉を廻すのみで、其スケールの指示に依り、常に鋭いピントを結ぶヘリコイド式鏡胴

♡ 鮮鋭度勝れた理想的高级レンズ装置

オブター F 4.5 75mm付

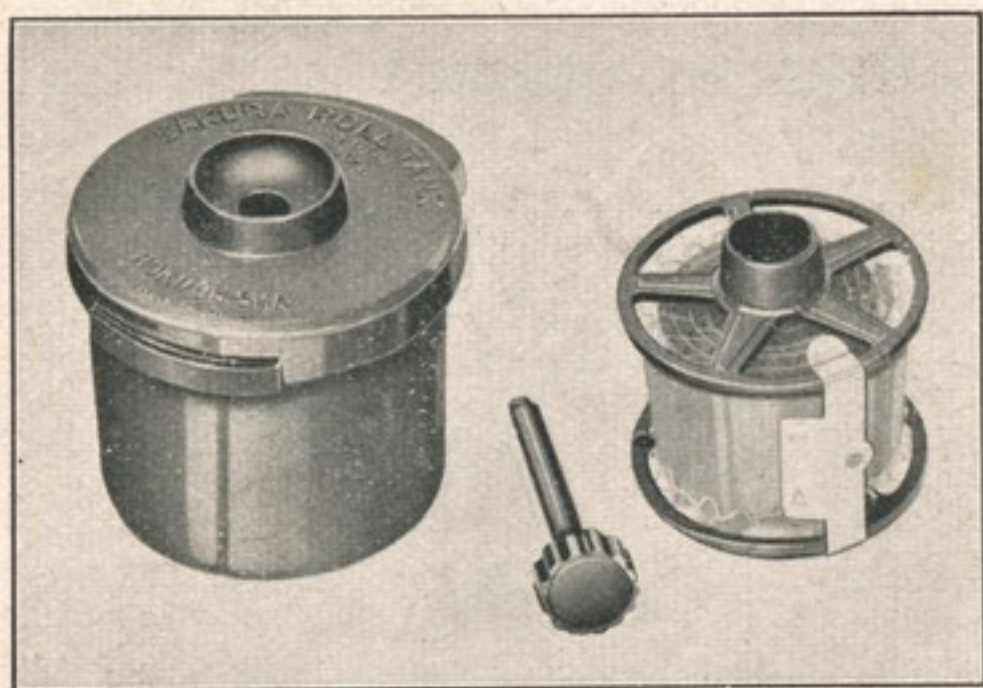
ヘキサー F 4.5 75mm付

♡ 共に精巧なアバスシャター付

♡ 見易い合理的な透視ファインダー装置

♡ 御希望に依り別に着脱自由の反射ファインダーも發賣しております。

現像はさくらロールタンクで……



タンク現像法の結果の良いのは既に定評のある處です。
自信のある原板を常にお約束出来る……
皆さんのさくらロールタンクを御活用下さい。
構造の完璧——操作の容易は……暗室手探ぐりで樂に出
來ます。何日も結果良好の理想的現像タンクです。

ベスト用（さくらロールタンク）

ベストフィルム用保護帯及び附屬一式共
このタンクで、アトム現像枠をお購めになればアトム乾
板もタンク現像が出来ます。

B2號用（さくらロールタンク）……もベスト用保護帯を
お購めになればベスト兼用が出来ます。

又ベスト2本用の長尺保護帯を御使用になればベスト2
本同時に現像出來て時間と藥液とが經濟的に處理出來て
便利です。

B2號用タンクをベスト専用として常用の方には……
ベスト2本用長尺保護帯付として御購めになる事が便利
です。

さくらく引伸器

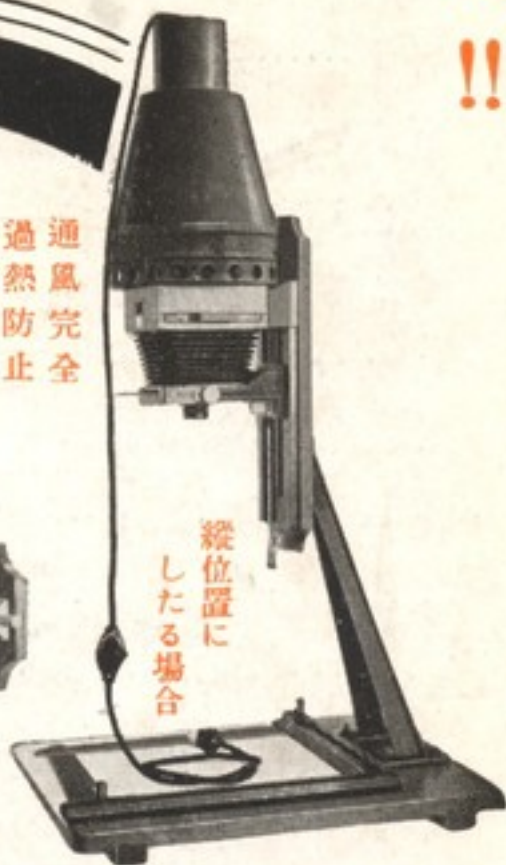
絶
讚
!!!

通風完全
過熱防止

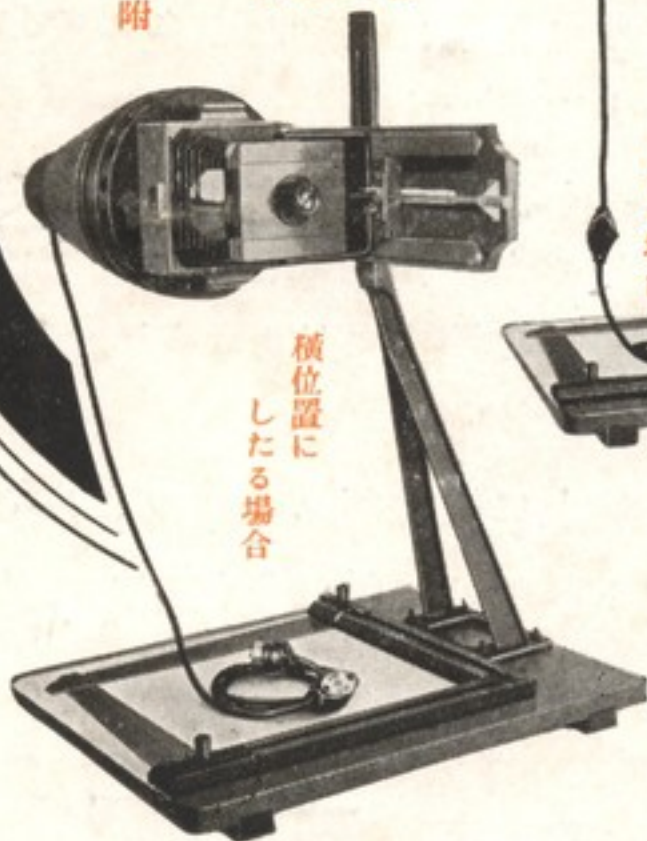
•
•
•

使ひ易く、結
果の好いのが
信用ある六櫻
社製の特徴

引伸用特製
F 6.3 レンズ附



縦位置に
したる場合



横位置に
したる場合

ヴェスト判
手札判
ライカ判
さくら焦点測定器

!! 原板整理の絶好の引伸ズーム !!

高級カメラファンにも

これからカメラへ御入門の方にも

必ず……一臺は**パーレット**をポケットへ常備して
下さい。

常に簡単な操作で——然かも確實に氣輕に——何時も瞬間をキヤッチ出来る。何方にも……親しめるスマートなカメラです。

スナップ撮影には、常に有利な特色を發揮出来るのはこの**パーレット**です。

永い歴史的研究を重ね、確實な工作と合理的な大科學的製作に依る大量製作他に比類なき廉價の賞讃を博し、尙嚴密な検査に依り一層信賴を高かめております。

皆さんの散歩途上に、旅行スナップに良き好伴侶としてポケットへ收めて隨時御活用して傑作を御示し下さい。



東京 六 櫻 社